

目標額4000%越え2000万円以上を一週間で突破&完売 需要高まるレトルト食品を手間なく温められるレトルト調理器「レトルト亭」の一般発売開始

デザイン家電・雑貨メーカーの株式会社アピックスインターナショナル（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：木地好美、以下アピックス）は、レトルト専用調理器「レトルト亭」（ARM-110）を1月下旬より発売いたします。



図1 パウチを入れる様子

<SNSでも話題になった「レトルト亭」>

クラウドファンディングにて2021年8月30日より先行販売を開始した本製品は、プロジェクト開始日～8月31日明け方にかけて、「レトルト亭」がSNSのトレンド入りする程、注目を集めました。

当初予定していた先行販売用初回生産分1200台が、開始から27時間で完売。急遽工場に交渉を行い追加した2000台も、開始から1週間弱で完売するほど、ご好評いただいた製品です。

ご支援いただいたサポーター様からは

- ・温めるだけのお湯が無駄だと思っていた
- ・温めるだけのラップが無駄だと思っていたので便利そう
- ・電子レンジで温められないレトルトを諦めていたけど、これからは楽しみたい
- ・電子レンジと並行利用で、時短になりそう

など、コンセプトに共感いただけるコメントや、時短などに繋がり便利に使いそうといったコメントも頂いており、レトルト食品の調理に対する不満や需要の多さに驚かされております。

＜アピックスが提案する、簡単・安全なレトルト食品のある生活＞



図2 忙しい朝もパウチを入れてダイヤルを回すだけ

新型コロナウイルスの影響により、昨年大きな注目を集めたレトルト食品。

日本缶詰びん詰レトルト食品協会の統計資料（図3）を見ても、過去5年間の生産数も上昇傾向にあり、市場が拡大しています。

『レトルト亭』は、そのような状況にあるレトルト食品を、低温ヒーターによりパウチをそのまま温める調理家電です。

パウチをそのまま温めるので「ガス」も「お湯」も「ラップ」も使いません。しかもガスによる湯煎の温めに比べCO₂排出量を約82%^{※1}削減できるので、とっても環境に優しい製品です。

（※1 2.7kw コンロで沸騰まで7分+湯煎3分と、10分間比べたとき）

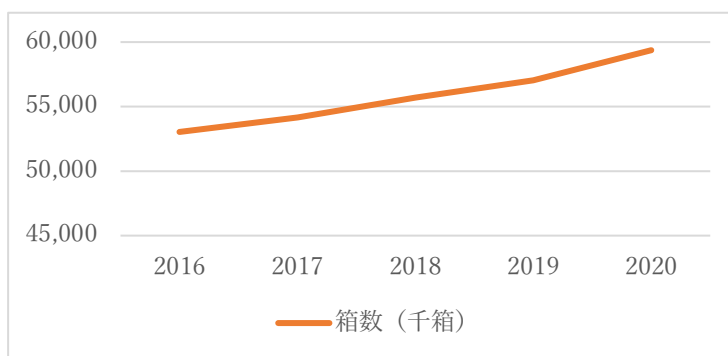


図3 レトルト食品の生産数量

（出典：公益社団法人 日本缶詰びん詰レトルト食品協会 国内生産数量統計より）

低温ヒーターによる熱交換でパウチごと温めるので、レトルト食品の代表格であるカレーはもちろん、カレー以外の丼ものやお惣菜などパウチ詰めのようなレトルト食品を温めることができます。

そのためカレーが好きな人はもちろん、毎日忙しい現役世代の皆さんや、これから新生活を始める方々、食べ盛りの学生さんがいるご家庭、子供が手を離れ沢山の料理を作らなくてもよくなったシニア世代など、様々なご家庭で安全にご活用いただける製品です。

また、地震などの災害時も電気は何よりも早く復旧するので、災害後の復旧作業の合間に備蓄していたレトルト食品を温め、暖かい料理で疲れた体と心も癒せる商品になれば幸いです。

<レトルト亭の使い方>

レトルト亭の操作方法は、レトルト食品をパウチのまま本体に挿入して、食品の容量に応じて「小盛」「普通」「大盛」までダイヤルを回すだけ。あとは出来上がりのベルを待てば、温かいレトルト食品が出来上がります。



図4 レトルト亭の操作方法

熱いのが苦手な方などは、ダイヤルを通常より少なめに設定していただければ「ぬるめ」にすることも可能です。

また本体がポップアップトースターのように細身なので、キッチンの隙間に置くことができます。そのため、キッチン家電によくある「一回使ったら片付けて次に出すのが面倒」ということも少なく、日常にご使用いただける製品です。

<レトルト亭概要>

- 品名：レトルト調理器
- 品番：ARM-110
- 本体サイズ：(約) 幅 255×奥行 80×高さ 200mm
- 本体質量：(約) 1.5kg
- 消費電力：200W
- 電源コード長さ：(約) 1.8m
- 価格：オープン価格 (実売価格 ¥7,680 前後)

●製品画像は弊社サイトからダウンロードできます
(ID/PW は広報担当までお問い合わせください)

<企業概要>

- 【社名】 株式会社アピックスインターナショナル
- 【所在地】 大阪府大阪市浪速区日本橋 4-7-7 5F
- 【代表者】 代表取締役社長 木地好美
- 【設立年月日】 昭和 54 年 4 月 5 日
- 【資本金】 9,300 万円
- 【事業内容】 電化製品・生活雑貨の製品企画・開発・販売
- 【従業員数】 30 人
- 【ウェブサイト】 <https://www.apix-intl.co.jp>

■ このプレスリリース・広報に関するお問い合わせ先

株式会社アピックスインターナショナル (東京オフィス)

●担当：佐藤 (さとう) ●TEL：03-5816-2270 ●E-mail：sato@apix-intl.co.jp